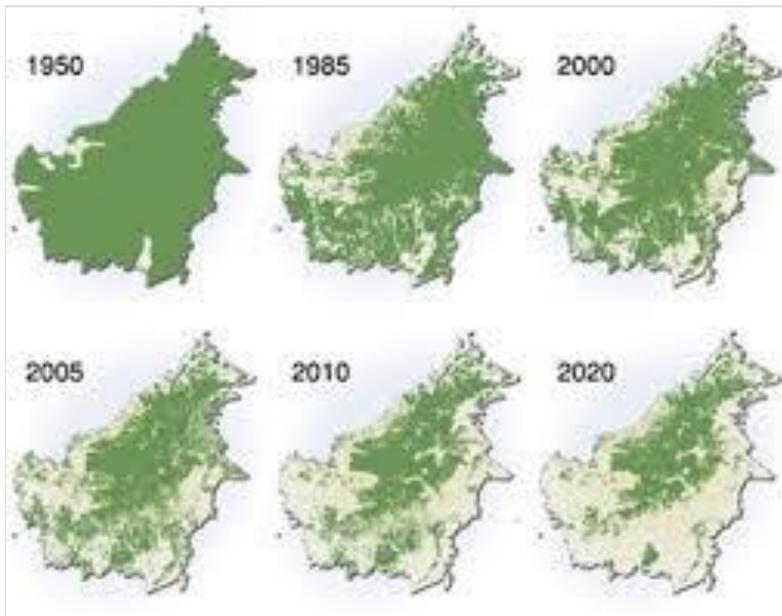


5, このままでは、ボルネオのジャングルがなくなります。



『WWF Germany. 2007. 'Borneo Maps'』より

ボルネオ全体の緑が、2020年にはかなりの部分のジャングルがなくなります。生き物たちは、どこに行けば良いのでしょうか？



横塚真己人著『ゾウの森とポテトチップス』(そうえん社)より

この本は、夏の全国課題図書（中学年向き）にも、なりました。「まぼろしのゾウ」と言われ、奥深いジャングルにいたゾウもすみかを追われ、パームヤシ農園の人々とのトラブルが絶えません。ひどい場合は、毒殺されています。子ども達と、考えてみるのに良い作品です。各学校の図書室にもあります。

6, 世界の NPO・NGO もジャングルを守る活動をしています。



横塚眞己人著『ゾウの森とポテトチップス』(そうえん社)より

WWF (世界の100以上の国で活動している環境保護団体) や BCTJ (ボルネオ保全トラスト・ジャパン) などの日本の NGO も、ボルネオのジャングルを残し、動物たちのすみかを作ろうとしています。左の地図は、ボルネオの川沿いの土地を、動物達のために残す活動をしている場所です。土地を買って、そこに、木を植えています。川沿いに、緑の回廊を作ろうとしています。そうすれば、動物たちも、生き延びるチャンスが増えますから。



2015年時 植林の様子



2017年の状態

筆者も、植林をしました。(2015年)

今年、見に行くと4本の木に成長していました。熱帯雨林の成長は、とても早いです。

次の感想文は、BCTJ主催のスタディツアーと一緒にいった6年生の子が、「ゾウの森とポテトチップス」を読んだ感想文です。(現在中学2年生が、当時4年生で書いた作文) 「第59回青少年読書感想文全国コンクール入選作品」です。彼は、「ゾウの森とポテトチップス」を読んでボルネオに行きたいとボルネオスタディツアーに参加しました。

ゾウの瞳に映る未来

伊東新之助

「ゾウの森を減少させているパーム油反対。もうポテトチップスなんて食べないぞ！」

最初にこの本を読んだ時、パーム油に対しての怒りで一杯になった。だから、スーパーに行って商品の成分表をかたづけしから調べてみた。その結果、たくさんの食品の原材料に、また、食器用洗剤等の生活用品にも「パーム油」の表記があることを発見した。「植物油」とだけ表示されているもの多くは、パーム油だということも分かった。パーム油は、ぼくたちの生活に欠かすことができない存在となっている。単に「ポテトチップスを食べない」では解決できない問題だと思った。

そこでぼくは、ボルネオ保全トラスト・ジャパンを訪ねて話を聞いてみた。現在、油脂全体の二十七％はパーム油が占めている。アブラヤシは苗から三〜四年で実をつけて二十一年位は実をつけ続ける。一度に大量の実がしゅうかくでき、コストが安くてすむのでパーム油の代用品は見つからないという。

生息地を求めて命がけで川をわたるゾウの親子。人間に火をつけられてきつづいた背中。ぼくの胸はぎゅっと痛くなる。ボルネオ島の村人は「ゾウが大好き」だと言っている。この現状で良いとは思っていない。人間と野生動物が共存共生していくためには、一人一人の意識の高さが必要だと思う。

作者は「ゾウの瞳が小さな地球に見えたのです。その瞳は、地球は人間だけのものではないと語りかけているようでした。」と書いている。ぼくの目にもそれは映った。ゾウは何を考へ、何を見ているのだろう。このままではボルネオ島の熱帯雨林は消失し、たくさんの野生動物が絶滅するという現状を訴えているように思える。

写真の中の九十九種類のボルネオの生き物たちの目は、じつとこちらを見つめている。地球にやさしいパーム油から作った洗剤や、ぼくたちの食べ物のせいであらわれていく生き物の命。みんな同じ地球を生きている。森やそこで暮らす生き物たちのぎせいのもとに、ぼくたちの生活が成り立っていることを忘れてはいけない。今、その事実を世界中の人々が知り、問題にし、解決策を考えていくことが必要だと思う。

ぼくたちに出来ることは何だろう。まずは知ること。次はパーム油のむだづかいをなくすことだ。現在、食品ゴミは年々増加していて、廃棄率は三十％。ここにもパーム油は使用されている。ささやかなことにも目を向けていく必要がある。知ることから行動へ、そこから世界は変わっていくはずだ。

ぼくも、いつかボルネオに行ってみよう。その頃、緑の回廊はどこまで広がっているだろうか。野生動物が元気に暮らす姿を、この目で見てみたい。

ぼくはこの本を通じて「知る」という最初の一步から、「学んで自ら考える」という二歩目を踏み出した。三歩目に何が出来るのだろうか？ゾウの瞳を見ながら、ぼくは考える。

7、参考文献

- ・「熱帯雨林のコレクション」フレーベル館 横塚眞己人著
- ・「NPO 法人ボルネオ保全トラスト・ジャパン」案内パンフレット (BCTJ)
- ・ボルネオへの恩返しパンフレット (BCTJ)
- ・「オランウータンに会いに行く」 偕成社 横塚眞己人著
- ・「オランウータンのジプシー」 ポプラ社 黒鳥英俊著